

発起人：マークスボディデザイン

災害支援プロジェクト発足のお知らせとボランティア募集

東北関東大震災において被災された皆様方、ならびに関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。避難所での不便な生活を余儀なくされ、今なお安心した生活に戻るまでの間、非常に不安で厳しい現状の中で過ごされている方々のために、私たちにお手伝いできることがあればと考え、このプロジェクトを発足することと致しました。

現在、被災地においては長期間の避難生活により衛生面の管理が問題となっております。特に避難所で生活されている方々においては、衛生面の管理と風邪ウィルスなどが蔓延することによる健康被害が深刻化しています。

徐々に物資が届くようになってきているとはいえ、依然として健康管理に適した環境ではないと言えるでしょう。この状況がこの先どれほど続くのかが見えない不安も相当に大きな健康被害です。未だ水道の復旧がされていない地域もあり、身体のみならず手を洗うことさえ難しい環境に置かれている方も多数いらっしゃいます。

大きな避難所では、介護を必要とされている方々がお手洗いに自由に行けない環境があることも分かってきました。場所が遠くて行きづらい、人の手を借りなければお手洗いにいけないから申し訳ない、簡易トイレの段差が怖くて行けないなど、様々な理由でお手洗いに行けていないのです。その結果、多くの人が集まる避難所の中での悪臭問題など、衛生状態の悪化が深刻化してきています。

また、福島県では原発事故の影響により、放射能の恐怖と闘いながら、屋内でじっと耐えている方も多いのです。換気をしたくても、放射能の影響を考えるとためられるような状況です。外の空気を思いっきり吸って、深呼吸をするなどということが今できないような心境の方が多いのが現状です。

そこで、メンタル面のケアはもちろんのこと、殺菌・風邪などの感染症や免疫機能の向上、及び消臭のために、今こそアロマセラピーが役立てるのではと考えました。エッセンシャルオイル（精油）の持つ抗菌作用と免疫賦活作用、香りによるリフレッシュ効果を被災地の方々の生活の中で是非とも役立てていただければと考えております。

人の健康と幸せな生活のための施術を行うことを目標に活動している当院では、皆様と力をひとつにして以下の項目で被災者支援とその地域復興のお手伝いをさせていただければと考えております。ご賛同いただける方、ご協力を宜しくお願い致します。

協力依頼内容

[災害支援プロジェクト 第一弾]

●アロマスプレーの提供

主に避難所などにおける集団生活の場では、衛生面の管理のために精油を用いたアロマスプレーが効果的に利用できます。

アロマセラピスト、またはエッセンシャルオイル（精油）をお持ちの皆様、お手持ちの精油を利用して、アロマスプレーボトルを作成し、下記住所までお送りください。

また、各企業様より芳香蒸留水、アロマスプレーに匹敵する製品の提供も受け付けます。

●送り先

〒224-0003

神奈川県横浜市都筑区中川中央 1-4-2 シャリテセンター北 2 F

045-911-2172

マークスボディデザイン

※物資郵送の際は、ご自身のお名前・住所・電話番号・メールアドレス・物資提供内容（使用精油名、希釈率）・メッセージをお書き添えの上お送りいただくと幸いです。

●お問い合わせ/Mail: info@marks-bd.com

[アロマスプレーボトルの作り方] ※参考まで

準備物 ・ 50ml スプレー容器

・ エタノール（10ml）

・ 精油（10滴）

※ユーカリ/ローズマリー/レモン/グレープフルーツなど抗菌作用の強い精油が望ましい。

・ 精製水（40ml）

作り方 ①ボトルに用意したエタノールに精油を入れる。

②精製水を入れ、よく混ぜる。

③配合した精油名を明記して郵送。

●注意事項

※プロフェッショナルアロマセラピストの方は、ご自身の采配で使用精油を決定していただいても構いません。使用精油名を明記してお送りください。避難所の衛生管理と香りのリフレッシュ効果のために使用していただく目的です。

※誠に申し訳ございませんが、郵送料は元払いでお願いいたします。

※今回募集させていただく物資以外のものはお送りいたしませんようお願い申し上げます。尚、物資の返却はできませんのでご了承ください。

※物資のお届けに関しては、随時被災地の受け入れ状況に応じて被災されている方々の状況や各自治体等の指導のもと、送付先・配布方法・そのタイミングを考慮して行動していきたいと考えております。現在は、岩手県陸前高田市、福島県郡山市で受け入れの了承を得ております。我々の活動に賛同し、一任いただける方のみ、ご参加ください。

[災害支援プロジェクト 第二弾]

●セラピー活動

※安全を十分に考慮したうえ、現地での受け入れ態勢を見極めてセラピストの派遣を行う予定です。

開催時期・・・未定

派遣先・・・福島県郡山市（予定）

～後記～

地震の被害のみならず、原発事故によって様々な困難が住民生活を脅かしています。発起人の実家が福島県にあることから震災直後に被災地を訪れました。その経験から、本当に必要としているものの提供を冷静に見極めて復興のためのサポートをしていきたいと強く思うようになりました。現地の方々の精神的ストレスも、想像以上に大きなものです。誰もが困難な現実に向き合っているときと思いますが、今こそセラピスト/治療家の力を集結して被災地の方々へ届けられればと願っております。

マークスボディデザイン 代表：江口典秀／江口麻衣

協力団体、及び企業：株式会社セラ